



国際樹氷サミット北秋田市が、1月26日に阿仁ふるさと文化センターで行われ、北秋田市、山形市、青森市の市長、副市長らが参加し、連携を図りながら樹氷の魅力を国内外に広く発信していくことを誓い合いました。

☆国際樹氷サミット  
日本を代表する三大樹氷形成地の青森市（八甲田連峰）、山形市（蔵王山）、北秋田市（森吉山）が、広域的に連携して樹氷の魅力国内外へ広く発信し、東北地方の良さが際立つ観光地づくりを目指すために3市が持ち回りで開催しています。



①意見を述べる津谷市長／②講演を行った阿部さん／③パネリストの皆さん／④当日の樹氷観賞ツアー

サミットには、青森市の前多正博副市長、山形市の佐藤孝弘市長、津谷市長をはじめ、関係団体の代表者、海外の旅行者や報道関係者など約180人が参加しました。

開会にあたり、主催者の津谷市長が「サミットを通して、樹氷という世界的に貴重な地域資源を冬季観光の柱とし、自然の大切さ等にも理解を深めながら、関係機関の皆様とともに国内のみならず、外国人観光客のさらなる誘致に結びつけたい」などとあいさつを述べました。

続いて、JTBグローバルマーケティング&トラベル営業企画部デスクティネーション開発担当部長の阿部昌孝さんが「最新のインバウンド状況、訪日外国人旅行者の趣向・特徴」と題して基調講演を行い「桜や紅葉の時期だけではなく、年間を通してインバウンドに来てもらうことが重要となる。東北地方ならではの個性と樹氷を活かした広域連携をすべき」などと今後の方向性を示しました。

このあと「個性・連携・樹氷の未来について」をテーマにパネルディスカッションが行われました。パネリストとして3市の市長、副市長のほか、関係団体の代表ら8人が参加。当市からは、NPO法人森吉山の片岡信幸理事長と秋田内陸縦貫鉄道株式会社の吉田裕幸代表取締役社長が参加しました。

はじめに、3市がそれぞれの樹氷観賞地の特徴を紹介。津谷市長は「樹氷案内人を配置し、案内のほかにノースューの貸し出しや樹氷教室などを行っている。また、山頂駅舎から樹氷が近く、アクセスが良いことに加え、天候不良時には山頂駅舎に隣接しているビジターセンターの中から気軽に樹氷を観賞することができる。このほか、秋田犬とのふれあいはインバウンドにとっても好評」などと森吉山における樹氷観賞の特徴を紹介しました。

ディスカッションのうち、関係団体からは「スノーモンスターという言葉がよく使われるが『樹氷』でブランド化すべき」「もっと3市で樹氷についての情報共有をしていくべき」「樹氷という資源が持続するよう、環境に配慮した取り組みを行うべき」などと活発な意見交換が行われました。

閉会にあたり、次年度開催地である山形市の佐藤市長が「本日のサミットを通じていろいろ課題が見つかった一方で、より良い方向性も見えてきた。来年は、蔵王で皆様と顔を合わせながら、より議論を深めていける機会を作りたい」と来年の再会を呼びかけました。

## 地域の中小企業を連携支援

### 秋田再生可能エネルギーファンド設立共同記者会見

秋田県信用組合等が出資し北秋田市が支援する、秋田再生可能エネルギーファンド設立共同記者会見が、1月23日に市役所で行われ、地域の中小企業の支援を通して、地方創生の確立を目指すことを確かめ合いました。

このファンドは、地域における再生可能エネルギー企業群の存在と企業支援策に注目し、ファンドの主たる機能であるリスクマネーの供給と経営支援を行うことにより企業の基盤を確固たるものとし、地方創生の確立を目指すものです。

ファンドの総額は2億1000万円。ファンドの出資者である秋田県信用組合など5機関が連携して、バイオマス発電や小水力発電などの事業を手掛ける企業の経営を支援し、北秋田市は行政施策により企業を支援することとしています。

記者会見では、はじめに秋田県信用組合の北林貞男理事長が「米代川流域には、たくさん再生可能エネルギーの関連企業があるので、地域の経済が活性化するように支援をしていきたい」などとあいさつしました。

続いて、津谷市長が「本市は、森林資源をはじめとする再生可能エネルギーになりうる資源を多く抱えている。この資源を有効活用した再生可能エネルギー産業が発展することにより、仕事づくりや地産地消を推進しながら、地方創生の実現につながるように、やる気のある中小零細事業者を応援していきたい」などとファンドの可能性に期待を寄せました。

最後に出資団体の代表者4人と津谷市長が握手を交わし、再生可能エネルギー事業者への支援により、地方創生を推進していくことを確かめました。

## 市長ダイアリー

◇1月16日～2月15日

- 1月16日(水) ▽北秋田市農業再生協議会臨時総会(本庁舎) ▽J A鷹巣町青果物生産者大会(交流センター)
- 17日(木) ▽新年度予算市長査定(21日(本庁舎))
- 21日(月) ▽北秋田市日道建設促進期成同盟会ほか要望活動(秋田市) ▽秋田県医療介護総合確保事業計画策定委員会(秋田市)
- 22日(火) ▽北秋田市建設業協会意見交換会(ホテル松鶴)
- 23日(水) ▽ファンド立ち上げ記者会見(本庁舎)
- 25日(金) ▽人権擁護委員委嘱状交付、退任者へ感謝状伝達(本庁舎) ▽北秋田市職員提案制度表彰式(本庁舎)
- 26日(土) ▽国際樹氷サミット北秋田市・交流会(阿仁ふるさと文化センター・市民ふれあいプラザ)
- 27日(日) ▽第12回北秋田市民スキー大会開会式(市営薬師山スキー場)
- 29日(火) ▽北秋田市空家等対策協議会(第二庁舎) ▽北秋田市のち支える自殺対策庁内推進会議(本庁舎) ▽あきぎん会新年会(ホテル松鶴)
- 30日(水) ▽定例記者会見(本庁舎) ▽県道矢坂糠沢線整備促進期成同盟会 要望活動(北秋田地域振興局ほか)
- 2月5日(火) ▽北秋田市周辺衛生施設組合 正副管理者会議・2月定例会(米代流域衛生センター)
- 6日(水) ▽秋田県森と水の協会 理事監事会(秋田市)
- 7日(木) ▽北秋田市ふるさと大使押尾川親方(元豪風)引退報告(本庁舎)
- 9日(土) ▽第25回もちこ市開会セレモニー(大太鼓の館) ▽鷹巣建設技能組合新年会(市民ふれあいプラザ)
- 10日(日) ▽第7回マスターズ水泳交流記録会 開会式(市民プール)
- 11日(月) ▽第41回北秋田市「建国記念の日」を祝う会(交流センター) ▽新舟見町自治会第6回雪灯りであそぼう(旧北星ボウリング場駐車場)
- 12日(火) ▽北秋田市議会第1回臨時会(議事堂) ▽北秋田市議会全員協議会(本庁舎)
- 13日(水) ▽鷹巣阿仁地域保健医療福祉協議会(北秋田地域振興局)
- 14日(木) ▽北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合 正副管理者会議・定例会(森吉庁舎)
- 15日(金) ▽秋田県北地域の今後の地域展開に関する意見交換会(能代市)



▲再生可能エネルギー事業者への支援により、地方創生の推進を誓う